



「ちとせ」が変われば「みらい」が変わる

ちとせみらい通信

発行責任者：北山 敬太

千歳市末広3丁目8-16

電話 090-2051-4048

FAX : 0123-24-3876

皆さま輝かしい2021年を迎えられたことと拝察いたします。昨年から世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は未だ収束の目途が見えず、本年も厳しい状況が続くことが予想されますが、希望を失わずに新しい年を歩んでまいりましょう。

新型コロナウイルス関連補正予算(続報)

議会活動報告No.25において、令和2年度一般会計補正予算(第4回)までに計上された新型コロナウイルス感染症関連対策予算についてお知らせしましたが、その後さらなる追加予算が計上されました。

まず、第3定例会中に一般会計補正予算案(第5回)が提案され、9月29日に原案可決しました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、市内の介護施設2か所に簡易陰圧装置・換気設備の設置に係る経費支援経費として707万円、保育所等の子育て関連施設にマスクや消毒液などの感染防止に関する備品整備費として2,300万円、冬場を迎えるに当たってインフルエンザの蔓延や重症化を予防し、新型コロナウイルス感染症との同時流行防止と医療従事者の負担軽減等を目的として、65歳以上の高齢者等と妊婦を対象にインフルエンザ接種料金の助成を行う費用として、1,037万円、同様に休日夜間急病センターにおける院内感染防止対策を実施するための整備に要する経費として530万8千円を計上しました。

次に、第4定例会中に一般会計補正予算案(第6回)が提案され、12月7日の本会議で可決成立しました。今回の補正予算では、一般会計補正予算(第3回)で計上していた新型コロナウイルス感染症患者入院受入医療機関助成事業費の追加分として3,500万円、今後の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保に向けた準備のための事業費として6,002万5千円(全額国庫補助)、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けている市内飲食店の需要喚起を促すため、「ちとせ飲食クーポン券」を発行する「新しい生活様式に対応した飲食店等支援事業費」として、2,290万6千円、国の「GOTOトラベルキャンペーン」や北海道の「どうみん割」などの取組においても効果の薄い市街地のビジネスホテル等を救済するため、千歳市独自の誘客促進宿泊割引「ちとせ割」の導入、並びに宿泊者に対し、感染対策を呼びかけたメッセージカード、マスク、マスクケースなどを入れた「ちとせスタイル」のノバルティ作成経費等を含む「新しい生活様式に対応した観光創出事業費」として5,530万円、十分な新型コロナウイルス感染症対策を施したうえで開催される「千歳・支笏湖氷濤まつり」の財源不足を補うための緊急経費として、本年度に限り既存の支笏湖まつり事業補助金に810万円を追加計上しました。

さらに、第4定例会最終日の12月11日には、一般会計補正予算(第7回)が追加提案され、委員会への付託を省略して本会議で可決されました。この補正では、障害福祉施設への新型コロナウイルス発生時特別給付金支給事業費として210万円、ひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業費(全額国庫補助)として、1億2,500万円が計上されました。

また、先日の1月22日には令和3年第1回臨時会が招集され、令和2年度一般会計補正予算(第8回)が提案されました。この中では、昨年末の12月5日から17日にかけて市役所の本庁舎で発生した市職員の集団クラスターを受けて、「市役所本庁舎等新型コロナウイルス感染症対策事業費」として216万7千円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費として4億7,586万4千円(全額国庫負担及び国庫補助金)、新型コロナウイルス感染症対応事業継続支援給付金給付事業費として4億2,159万4千円(財源内訳：寄附金885万7千円＋一般財源4億1,273万7千円)、市民文化センター感染拡大防止等事業費としてサーマルカメラ2台の購入費175万4千円が新型コロナウイルス関連予算として計上されたほか、先に予算計上した誘客促進宿泊割

引「ちとせ割」及び「ちとせ飲食クーポン券」の発行が、新型コロナウイルス感染拡大の影響による GOTO トラベル事業の停止延長により、次年度へ繰り越されることが明らかとなりました。

これらの補正予算の内容のうち、100%国の予算で行われる新型コロナウイルスワクチン接種関連事業費やひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業費等を除くと、市独自の予算としては、国の GOTO キャンペーンの一部一時停止や緊急事態宣言等の影響により、急激に売上高等の減少が生じている市内中小企業者、個人事業者等に対する事業継続支援給付金給付事業費やイベント開催経費などの経済対策予算が主で、ひとり暮らしの学生や高齢者、また新型コロナウイルスの影響によって収入が大きく減ったふたり親世帯などへの支援が相変わらず薄いことが気になります。また、この 4 回の追加補正で合計 6 億円近い財政調整基金の繰入れを新たに行ったことが、後年どのように市の財政に影響してくるのかが非常に気掛かりでもあります。今後も市の財政状況及び市民の生命に関わる予算の確保に向けて注視して参ります。

議員力検定試験 1 級に合格しました。

このたび、議員力検定協会が主催する議員力検定 1 級の試験を受験し、無事に合格いたしました。この検定試験は、日本の行政学、政治学の権威である江藤俊昭 山梨学院大学教授、新川達郎 同志社大学教授、廣瀬克哉 法政大学教授の 3 名を共同代表とする議員力検定協会が、国会議員や地方議会議員を対象として議員としての知識や能力を測る目的で 2010 年より始まったものです。



私は 2016～18 年の 3 年間にわたって東京で 5 つの研修を受講し、3 級から 3 度にわたって検定試験を受験してきました。1 級試験は、出題される 4 つの課題に対してそれぞれ 1,400 字～1,600 字で論述筆記するというもので、抽象的なテーマもあり、正直なところ合格通知をいただくまで自身は持てませんでした。もちろん知識を得ただけで議員としての対応力が格段に高まるわけではありませんが、このことを一つのモチベーションとして、これからも地方議会議員として必要な知識の習得と実践的な行動力を磨いてまいりたいと思います。

議員力検定 3 級(基礎力) 2016 年 3 月 1 日 合格
議員力検定 2 級(応用力) 2018 年 2 月 4 日 合格
議員力検定 1 級(総合力) 2020 年 11 月 25 日 合格



市政や議会に関するあなたの疑問やお困りごとをぜひ北山けいたにお聞かせください。



メール: mail@kitayama-keita.com
ホームページ: <http://kitayama-keita.com>



私、「北山けいた」は、「公正・公平」な社会と、お子様からお年寄りまですべての世代が笑顔で生活できる環境の形成を目指しています。皆さまの市政に対する素朴な疑問をご遠慮なくお寄せください。また、市民参加型の市政運営を目指して、様々な市民活動も積極的に支援しております。

お問い合わせは上記のメールからお願い致します。

ちとせみらい通信は私の想いを届けるかわら版です。

